

## 60才のラブレター 感謝

NHK 出版社 編

～夫から妻へ、妻から夫へ、そして家族へ～

( 刊行に寄せて ) 今回、第 12 回目の募集では 2 部門合わせて 5654 通もの応募をいただきました、2000 年 11 月 22 日 ( いい夫婦の日 ) の募集以降 12 年間に亘って 11 万 1 千通以上のラブレターが寄せられてご支持いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。住友信託銀行は 2012 年に合併し三井住友信託銀行として新しくスタート、これからも「60 歳のラブレター」に綴られた沢山の感動を様々な形で分かち合っていきたいと考えております。尚、本書の印税はこれまで同様国内・海外様々な援助活動の為に、全額寄付させていただきます。

- ♥ 夫から妻へ～一人っ子だった父ちゃんが夢にまで見た賑やかな家庭、素直な 3 人の子供達、スリランカから来て 18 年慣れない日本で頑張ったお母ちゃんテレビのニュースにも取り上げられ、あれはお母ちゃんへの神様のご褒美だ毎日目が覚めると昨日よりもっと好きになる子供達と一緒に、四人目の子供、父ちゃんも、これからもずっとよろしく、今日も又、たぶん明日も惚れ直す。
- ♥ 妻から夫へ～共通の趣味もない私達です毎日大雨以外は夜のウォーキングを欠かさない、家族を気遣い弱音を吐かず孤独だったんだって海外単身赴任を繰り返し電話口では明るい声だし、それも家族を心配させない為だったのだ、と分かり感謝の気持ちでいっぱいです、ほらお父さん、歩きが遅い！頑張れ！明日から海外出張だよ。
- ♥ 妻から夫へ～短気な貴方ときかん気な私、よく喧嘩もしました、そんな貴方が 17 年前・肝炎で倒れ私が何をしてもニコニコ顔で許してくれる「お母さんは好きなことして、お父さんが可哀想」という娘に「お母さんが楽しいと俺もうれしいんや」とたしなめたんだってね、貴方でよかった、でもついうるさく言ってしまう。こんな私だけれど、これからもよろしくね。
- ♥ 妻から夫へ～昨年私が脳溢血で倒れ一番案じたのは貴方の食事の事でした、だって包丁一つ持った事がない人ですもの、4 ヶ月後に退院してもお先真っ暗、でも「心配するな俺が食事の用意をするから」と、買い物して常に 7・8 種類の味を楽しめる夕食、私の入院中に料理教室に通い、娘が私達を引きとりますと云ったとき「俺の目が黒い内は俺が介護する」と叱られたと、お互いもう 80 才でも私は精一杯頑張って二人の食卓の世界のために今一度台所に立ちます。
- ♥ 妻から夫へ～「じゃあ、離婚！」「あなたたちは、私とパパ、どっちについてくるの？」沈黙を破ったあなたは「俺は、お前に一生付いていく」と、意地悪してごめんね、知ってるよ、貴方は、私が大好きなんだよね、でも本当は私があなを思う気持ちの方が大きいんです、30 年間両思い。 P 1

- ♥ 妻から夫へ～「イヤー、女性を誘うのは勇気がいるね、30分位家の前を行ったり来たりしたよ」その一言で心を決めたの「絶対に幸せにするから」のプロポーズの言葉も嘘じゃなかった、40年間私の家族まで大事にしてくれ、忘れないよ、一生手の内は見せないけどレターなら言える「ありがとう愛してる」
- ♥ 妻から夫へ～「君は僕の太陽だ」シャイなあなたが40年前に勇気を振り絞って書いた、喧嘩する度にそのラブレターを思い仲直り、一生分の効果がありました、今度は私が勇気を出してラブレター「あなたは私の太陽です」
- ♥ 夫から妻へ～金婚祝いの温泉旅行もフランス料理ももったいない、と町迄ラーメンを食べに行った、その後あんみつを食べたが急にあなたはうつむいてものを言わなくなった、心配のあまり顔をのぞいたら、蚊の鳴くような声で「私、幸せです」と、ひ孫も二人できた、いっぺん一泊で温泉に行き雪の露天風呂に入りカニを食べよう、男仲居が酌をする・長い間苦労させてごめんな
- ♥ 夫から妻へ～今日もおいしかった、社員食堂で食べるようになり仲間も増え5人位になった、もうすぐ定年だけど、この弁当文化は会社に残るかも・・・うまそうに食べている姿を見たら独身の連中も結婚したくなる？明日も頼む
- ♥ 夫から妻へ～時に心が折れそうなとき、優しく話を聞いてくれ、叱咤激励、背中を押され君の笑顔に何度支えられたらろうか。60歳を前にもっと前向きに歩いていたらと一念発起！？これから先、たとえ君の名前を忘れるような事になったとしても、ずっと君の笑顔に乗って「人生の二人旅」続けたい
- ♥ 妻から夫へ～「ガンになったよ」私、びっくりして「えっ。私どうなるの」と、怒っちゃいましたね、毎日夜に必死で未亡人計画立てたのよ・・・あれから5年過ぎました、おはよう！って起きてくるね・二人で食べるご飯美味しいね
- ♥ 妻から夫へ～不思議なご縁ですネ、留学先の米国で会い・コートハウスでの誓い、まるで映画のIシーンでした、帰国すれば案の定、猛反対の嵐、崩れそうになる私の手をしっかり握ってくれ、二人の子供達は真っ直ぐ育ち姑から「結婚を反対した私を赦して、こんなにいい夫婦なのに」と頭を下げられ苦労や悲しみが思い出に代わりとても幸せ、このままゆっくり手を離さないでネ
- ♥ 妻から夫へ～口数が少なく、関白で「でも、だって」が大嫌いだった貴方が進んで助けてくれる、白髪も病院の薬もあなたの方が多いのになんか甘えていいのでしょうか、あふれる感謝を言いそびれない様「世界一の有難う」を送ります
- ♥ 夫から妻へ～「お父さんと温泉にも行きたいし、飲みにも行きたいから私の腎臓を一つ上げる」人工透析で週3回通院している私に云ってくれた一言！今では女房から貰った腎臓で俺の血がきれいに全身をめぐる最高にうれしい人工透析や食事制限から解放され生まれ変わったようです、この3月に定年、そして結婚30周年！感謝をこめて二人で行きますよ・念願の温泉旅行に！
- ♥ 夫から妻へ～「ごめんなさい、疲れたでしょう」はやめてほしい P 2

お前の口癖だがお前の車イスを押すのはちっとも苦じゃない苦勞かけた50年に比べるとなんてことはない、路傍の草花の一つ一つが見えるし、最近少し軽くなったみたいだ、クルマは丈夫だし、押し手はベテランだから・・・

- ♥ 夫から妻へ～還暦迄は子供を中心にした生活をしようねと約束して30年、毎年一回は旅行に行く事がもう一つの約束だったね、でも一度も行けずだが将来はお父さんお母さんみたいな夫婦になりたい、という子供達を見ると、これからお母さんを中心にした残りの人生を頑張るよ！来年は京都に行こう
- ♥ 母から娘へ～中学の時からマザーテレサみたいになりたいと云って嘘じゃなかったね家を出て肢体不自由児の施設に就職した時「初志貫徹」という言葉を身近に感じました、たまにくれる便りにいつもうれし涙を流しています。「大好きなママ・大切に育ててくれてありがとう」あなたを抱きしめたくなる。
- ♥ 息子から父へ～親父出来の悪い息子で悪かったな、暫く帰らなかったら倒れたとの知らせ、駆け付けたら開口一番「これぐれえのこと・・・忙しいだろう、大丈夫だから帰って休みな」と、俺が帰ってボロボロ泣いていたって・・・
- ♥ 息子から母へ～親父ってさあ頑固・亭主関白・前時代的人間、何度も離婚を考えたって云ってたね、親父の最後の言葉「おふくろを大事にしろ」だったよ。
- ♥ 母から息子へ～心身ともに発育が遅く落ちこぼれのあなたがアルバイトし乍ら家計を助け懸命に努力してきたこと、母として誇りに思います。アラブの春の真ただ中に4年間も一粒種をよくやるねと言われますがあなたの大切な人生です、応援して下さい皆様感謝、幸せ者ですね、あなたは。
- ♥ 母から娘へ～極寒の北海道であなたの搾乳を待つ牛達の為今朝も4時起きでしようか？初めての酪農の仕事、早13年目一人前の酪農家に育ちましたね、貴女を支えて下さるご主人と温かく見守って下さるご両親に感謝、私も午前4時頃に目を覚ました時は、働き始める貴女を思いガバツと布団から出ます。
- ♥ 父から娘へ～「あなたの手はいつも温かいから安心するよ、ありがとう」と入院患者さんに看護師になって初めて誉められたと知ってるよ人一倍寒がりのあなたがいつも手を温めて患者さんに触れている事を立派な人になってね
- ♥ 娘から母へ～母が「私は未熟だったから子供達には本当に寂し想いをさせたねごめんね」とつぶやいた、ふっくらとした母の手は小さく痛々しい離婚してどれだけ苦勞したのだろう不平も不満も一切云わず私も母となり子供を離れたその悲しみが漸く分かった、手を握りしめ「産んでくれてありがとう」
- ♥ 娘から父へ～「あなたは17才の私に言った事を覚えていますか、私は42年間忘れた日は一度もありません“こんな私でも生きていていいんだ”との思いが沸いて目の前が急に明るくなったからです」 昨年孫が生まれました、お父さんの命のバトンは私達が生きている限り未来永劫に引き継がれます。
- ♥ 娘から義母へ～毎日あなたの傍であなたが目覚めた時声をかける P 3

幸せ、私のとがった顔を柔らかくしてくれたあなたの思いやりを今かみしめています、ありがとうございます。101 才のお誕生日を大きなケーキでお祝いしましょう。

♥ 母から娘へ～五体満足の体を持つ私達が、無理をすることを嫌がり不足をすぐ口にし、重い心臓病を抱えてきたあなたが、全てを受け入れ静かに耐え私達への恨み言を一切口にしなかった、3 年がたとうとする今もあなたが 24 年間に遺してくれたあまりにも切ない愛にあふれた沢山の言葉に涙します。

♥ 息子から父へ～5 年前、母が買い物から帰るとお気に入りのソファで無言で冷たくなっていた、せめて母には声をかけなきゃ、78 才迄生涯現役だった父さんはその背中で人生の仕上げまで教えてくれたのか・父さんありがとう

♥ 母から息子へ～「親父はお母さんに“ありがとう”ってよく言うだろう、あれが愛しているって代わりだよ男って照れくさくてなかなか言えないものなんだ」～毎日何度も有難うというパパの言葉を気付かせてくれてありがとう。

## 60 歳のラブレター 絆

♥ 妻から夫へ～結婚前は貴方の為なら死ねると思っていた。子供が出来てからはアンタの為には死ねません、次男がぐれても馬耳東風・深夜に暴走族が来て我が家を包囲次男は雲隠れ、貴方は荒れ狂う暴走族の中へ行ったにも拘らず皆で車座になり談笑、暫くして次男は更生、立派に貴方の仕事を継いでいます。貴方の器の大きさに感服いたしました、今は加齢とともに安らかな日々です。

♥ 夫から妻へ～もうすぐ君が天国に旅立って 9 年・心にぽっかりあいた穴・・・それでも自分の道を見つけたよ、君はいつも僕の夢が叶う日を信じていてくれたよね、今こそ本気で絵本をやろう！二人で子育てした、あの頃の思い出を 1 冊の絵本にしたんだ、僕の絵本が本屋さんに並んだ「あたしのサンドイッチ」君に見てほしかったな～**なんで、もっと早く僕は本気にならなかったのか・・・**

♥ 妻から夫へ～シンガポールの空港で置き引きにあい現金を盗まれたのに彼女から貰ったお守りはあった！と喜んでいたら結婚式のスピーチで会社の同僚が話してくれたつけゴミの山の中にこんな思いで深いモノを残していたんやねゴチャゴチャの山も大目に見ます孫を抱くジジババになれる日楽しみに

♥ 妻から夫へ～貴方は 4 年前から中国へ単身赴任、何より一番理解者の貴方がいない生活はとても味気ない、そんな折に友人のご主人が 49 歳という若さで逝ってしまった、横面を引っ叩かれたような衝撃だった、そして中国へ来た

♥ 夫から妻へ～突然のリストラにあった、気が滅入る、お前とは 10 年来寢室は別、会話もなく倅も娘も大学を卒業し東京暮らし、親代わりだった祖母の介護にもよく尽くしてくれた今日もパートに出かけた、布団ぐらい自分でと持ち上げた下に京都にでも行ってらっしゃい、とのメモと 10 万円が入っていた

♥ 妻から夫へ～地吹雪で一時視界が閉ざされてしまった車の中で P 4

「こういう時はじっと動かず風の止む間を待つんだ」と、二度の乳癌手術でどうしようもない不安と焦りで苛立ち涙を流し薬の副作用がきつくて周囲に当たり散らした、そんなとき貴方はいつもしっかり受け止めてくれましたね・・・まだ転移の不安はありますが希望を捨てず一秒でも貴方と一緒に長くいたい

♡ 夫から妻へ～懸命に闘病している君に僕がしてあげられる事がほんの僅かしかない、絶対元気になれよ、長い間オヤジとオフクロの介護を本当によくやってくれありがとう、3人の子供をしっかりと育ててくれてありがとう、いつも僕を大切にしてくれてありがとう、生まれ変わっても又絶対一緒になろう。

♡ 夫から妻へ～「私みたいな、なーんにも出来ない奥さん貰って、お父ちゃん可哀そう！」あなたの口癖ですね、トーンでもない、この歳になって、この頃つくづく思うんだ、お金も残してやれない、家も建てられなかった、ただただ僕は「今、あなたは何をして貰ったら一番うれしいのか？」それだけをいつも一生懸命考えて生きてきた気がする、あなたからこんなに沢山のものを貰った

♡ 妻から夫へ～3人の子連れでいいと言ってくれた貴方と結婚して半世紀、貴方との間にできた娘も独立、貴方の協力があったからこそここまで来れました職を辞して毎日が自由な時間となりました新婚の気分で暮らそうではありませんか

♡ 娘から母へ～お母さん貴女の娘になって74年も経ちました、生後1ヶ月の私を貰い受け孫3人に曾孫7人貴女を囲んで私達は人を思いやる心が育ちました、これからも孫・曾孫達に「老いゆく姿は皆同じ」を沢山見せて下さい

♡ 父から息子へ～甘えん坊で呑気者のお前が児童養護施設で働く、こんなにも強い「志」を持っていたなんて、たった一晩の里帰り、たまには母さんに「顔を見せてやれ」母親にとってはいつ迄も「心配な子供」のお前なんだから

♡ 母から二人の息子達へ～息子なんて頼りにはならないよ、とよく言われるけれど私が大病した時、長男も次男も背負ってくれたり、お風呂に入れてくれたり、私の子育ては間違っていなかった貴方達のことは父さんの次に愛してる

♡ 母から娘へ～5人のかわいい孫を生んでくれてありがとう、貴女は中学校の時に荒れに荒れて私は毎日泣いていた、子供を授かり受け入れるしかなかった、彼とは別れ今の旦那さんとめぐりあい4人もの子供を授かり貴方の強さとやさしさに頭が下がります今のままの私の娘で居て下さい見守っています

♡ 母から息子へ～40歳になった貴方の誕生日に初めてメールしましたらすぐに「僕を生んでくれたことで子供に恵まれ親の有難さが分かりました、誕生日は感謝の日だと思っています」何度も何度も読み返し、泣いてしまいました。

♡ 娘から育ての母へ～「お前のお母さんは本当のお母さんではないぞ」7歳の頃学校帰りの友達に言われ、泣きじゃくりながら聞いた私を唯抱きしめ2歳にも満たない私を亡くなった実姉に代わって亡き姉の夫に嫁ぎ、二人の自分自身の娘と共に育ててくれたお母さん本当にありがとう幸せです。 P 5

- ♡ 私が 60 歳を迎える前日お前は幾つになるんだと聞くので 60 歳だよと言ったらびっくりしたね、だって父さんはもうすぐ 90 歳になるんだよと言ったらなる程ねえと二人で笑ったね「まるで生きるとはこういうことだよ」と私達に教えてくれる様で私はお父さんを誇りに思い父さんに恥じない生き方します
- ♡ 義母から嫁へ～あなたのママと日本に来て 8 年になりますね息子と日本での結婚生活の決心をしてママは一人で母国に帰って行かれました、日本語が分からない貴方とスペイン語の会話が上手でない息子との結婚はさぞ心細かったでしょう、子供に恵まれ、日本語を勉強し短大に進学し国家試験にも合格日本人の私より日本の心・文化を理解してくれ日本に来てくれ本当に有難う
- ♡ 祖母から孫へ～新聞で「踏切内の高齢者救出」という大きな見出しで報道された貴女の記事を読んだ時の気持ちは今も忘れません、「私しかいないと思い無意識に駆け寄っていた」という貴女の言葉、暫くは涙が止まりませんでした、賞賛の言葉より「もしもあの時に貴女が・・・」という気持ちばかりでごめんね
- ♡ 娘から母へ～24 歳の時に突然の病気で車いすの生活で一生分の苦勞と心配をかけ慣れたら今度は障害者が結婚なんてとんでもないと反対されましたがあれから 17 年彼はズーと私の側にいてくれて今はとても幸せです、親孝行は始まったばかり、私の幸せな姿を見てもっともっと長生きしてくださいね。

(注) 本文では実名・年齢など明記されていますが省略させていただきました。